



Hewlett Packard
Enterprise

HPE Network Node Manager i Software

ソフトウェアバージョン: NNMi 10.20

HPE Network Node Manager i Software—HPE
Systems Insight Manager統合ガイド

ドキュメントのリリース日: 2016年7月
ソフトウェアのリリース日: 2016年7月

ご注意

保証

Hewlett Packard Enterprise製品とサービスの保証は、当該製品、およびサービスに付随する明示的な保証文によってのみ規定されるものとします。ここに記載された情報は追加の保証をなすものではありません。HPEでは、ここに記載されている技術的、または編集上の不正確さや脱漏については責任を負いません。

ここに記載されている情報は予告なく変更されることがあります。

制限付き権利

機密コンピューターソフトウェアこれらを所有、使用、または複製するには、HPEが提供する有効なライセンスが必要です。FAR 12.211および12.212に準拠し、商用コンピューターソフトウェア、コンピューターソフトウェアドキュメント、および商用アイテムの技術データは、ベンダーの標準商用ライセンスの下、米国政府にライセンスされています。

著作権

© Copyright 2016 Hewlett Packard Enterprise Development LP

商標について

Adobe®は、Adobe Systems Incorporatedの商標です。

Appleは、米国および他の国々で登録されたApple Computer, Inc.の商標です。

AMDは、Advanced Micro Devices, Inc.の商標です。

Google™は、Google Inc.の登録商標です。

Intel®, Intel® Itanium®, Intel® Xeon®, Itanium®は、米国およびその他の国におけるIntel Corporationの商標です。

Linux®は、米国およびその他の国におけるLinus Torvalds氏の登録商標です。

Internet Explorer, Lync, Microsoft, Windows, Windows Serverは、米国および/またはその他の国におけるMicrosoft Corporationの登録商標または商標です。

OracleおよびJavaは、Oracleおよびその関連会社の登録商標です。

Red Hat® Enterprise Linux Certifiedは、米国およびその他の国におけるRed Hat, Inc.の登録商標です。

sFlowは、InMon Corpの登録商標です。

UNIX®はThe Open Groupの登録商標です。

この製品には、Apache Software Foundation (<http://www.apache.org>) によって開発されたソフトウェアが含まれています。

この製品には、Visigoth Software Society (<http://www.visigoths.org/>) によって開発されたソフトウェアが含まれています。

マニュアル更新

このドキュメントのタイトルページには、次の識別情報が含まれています。

- ソフトウェアバージョン番号。ソフトウェアのバージョンを示します。
- ドキュメントリリース日。ドキュメントが更新されるたびに更新されます。
- ソフトウェアリリース日。ソフトウェアのこのバージョンのリリース日を示します。

最近の更新を確認するか、ドキュメントの最新版を使用していることを確認するには、<https://softwaresupport.hpe.com/group/softwaresupport/search-result?keyword=> を参照してください。

このサイトでは、HPパスポートのアカウントが必要です。HPパスポートのアカウントがない場合は、HPパスポートのサインインページで **[アカウントを作成してください]** ボタンをクリックしてください。

サポート

HPEソフトウェアサポートWebサイトには、次のアドレスからアクセスしてください。 <https://softwaresupport.hpe.com>

このWebサイトでは、製品、サービス、およびHPEソフトウェアが提供するサポートに関する詳細と連絡先の情報を提供します。

HPEソフトウェアサポートでは、お客様にセルフソルブ機能を提供しています。すばやく効率的な方法で、お客様のビジネス管理に必要な対話型テクニカルサポートツールにアクセスできます。サポートの大切なお客様として、サポートWebサイトで次の操作が可能です。

- 興味のあるナレッジドキュメントの検索
- サポート事例と改善要求の送信と追跡
- ソフトウェアパッチのダウンロード
- サポート契約の管理
- HPEサポートの問合せ先の検索
- 利用可能なサービスに関する情報のレビュー
- 他のソフトウェアユーザーとの情報交換
- ソフトウェアトレーニングの調査と登録

ほとんどのサポートエリアでは、HPパスポートのユーザーとして登録してサインインする必要があります。また、多くのエリアではサポート契約も必要です。HPパスポートのIDを登録するには、<https://softwaresupport.hpe.com> にアクセスし、[HPパスポートに登録]をクリックしてください。

アクセスレベルの詳細については、次のURLにアクセスしてください。

<https://softwaresupport.hpe.com/web/softwaresupport/access-levels>

目次

HPE Systems Insight Manager	5
HPE NNMi-HPE SIM統合	5
価値	5
統合製品	5
HPE NNMi-HPE SIM統合の有効化	6
HPE NNMi-HPE SIM統合の使用法	7
HPE NNMi-HPE SIM統合設定の変更	7
HPE NNMi-HPE SIM統合の無効化	7
HPE NNMi-HPE SIM統合のトラブルシューティング	7
SIMアクションが機能しない	7
トラップのMIBキャッシュメッセージでOIDを検出できない	8
[HPE NNMi-HPE SIMの統合設定] フォームのリファレンス	8
NNMi管理サーバー接続	8
SIMサーバー接続	9
ドキュメントのフィードバックを送信	11

HPE Systems Insight Manager

HPE Systems Insight Manager (HPE SIM) は、HPEサーバーとストレージデバイスのシステム管理機能を提供します。HPE SIMの機能には、システムの検出と識別、単一イベントビュー、インベントリデータ収集、および報告などがあります。

HPE SIMは以下のタスクで役立ちます。

- サーバーとストレージインフラストラクチャが関係する複雑な問題のトラブルシューティングを行います。
- サーバーおよびストレージ資産の情報をメンテナンスします。
- インフラストラクチャとアプリケーションの変更を行う前に、それらの変更による影響をモデル化します。
- 検出された変更履歴によって、実際に計画済みの変更または未計画の変更を追跡します。
- 既存のデータリポジトリの認識によって、環境の信頼できる共有ビューを得ます。
- 専門分野の枠を越えてネットワーク管理担当者をトレーニングします。
- ネットワーク管理の焦点を、日常のメンテナンスから将来的な業務上のニーズにシフトさせます。

HPE SIMのご購入については、HPE営業担当者にお問い合わせください。

この章には、以下のトピックがあります。

- [「HPE NNMi-HPE SIM統合」](#)
- [「HPE NNMi-HPE SIM統合の有効化」](#)
- [「HPE NNMi-HPE SIM統合の使用法」](#)
- [「HPE NNMi-HPE SIM統合設定の変更」](#)
- [「HPE NNMi-HPE SIM統合の無効化」](#)
- [「HPE NNMi-HPE SIM統合のトラブルシューティング」](#)
- [「\[HPE NNMi-HPE SIMの統合設定\] フォームのリファレンス」](#)

HPE NNMi-HPE SIM統合

HPE NNMi-HPE SIM統合では、NNMiコンソールからHPE SIMツールのいくつかを利用するためのアクションを使用できます。

価値

HPE NNMi-HPE SIM統合では、ネットワークデバイス情報をHPE NNMiに追加して、NNMiユーザーがHPE ProLiantサーバーとストレージデバイスの潜在的なネットワーク問題を検出および調査できるようにします。

統合製品

この章の情報は、以下の製品に当てはまります。

- HPE SIM

ヒント: サポートされるバージョンは、NNMi対応マトリックスにリストされています。

- NNMi 10.20

HPE NNMiとHPE SIMは、別々のコンピューターにインストールする必要があります。NNMi管理サーバーとHPE SIMサーバーのコンピューターで使用するオペレーティングシステムは、同じでも、異なっても構いません。

HPE NNMiでサポートされているハードウェアプラットフォームおよびオペレーティングシステムの最新情報については、『NNMi対応マトリックス』を参照してください。

HPE NNMi–HPE SIM統合の有効化

NNMi管理サーバーで、以下の手順に従ってHPE NNMiとHPE SIM間の接続を設定します。

1. NNMiコンソールで、**[HPE NNMi–HPE SIMの統合設定]** フォームを開きます (**[統合モジュールの設定]** > **[HPE SIM]**)。
2. **[統合の有効化]** チェックボックスをオンにし、フォームの残りのフィールドに入力できるようにします。
3. NNMi管理サーバーへの接続情報を入力します。これらのフィールドの詳細については、「[NNMi管理サーバー接続](#)」を参照してください。
4. SIMサーバーへの接続情報を入力します。これらのフィールドの詳細については、「[SIMサーバー接続](#)」を参照してください。
5. フォームの下部にある**[送信]** をクリックします。

新しいウィンドウにステータスメッセージが表示されます。NNMi管理サーバーへの接続に問題があることを示すメッセージが表示されたら、**[戻る]** をクリックして、エラーメッセージを参考に値を調整してください。

6. SIM管理対象デバイスのインシデント定義をロードします。
 - a. ディレクトリを次のように変更します。
 - Windowsの場合: %NnmInstallDir%\newconfig\HPOvNmsEvent
 - Linuxの場合: \$NnmInstallDir/newconfig/HPOvNmsEvent
 - b. 以下のコマンドを入力して、SIMインシデント定義をインポートします。


```
nmconfigimport.ovpl -f nnm-sim-incidentConfig.xml \
-u <username> -p <password>
```
7. オプションおよび推奨事項。SIM管理対象デバイスが生成するトラップのMIB定義ファイルをロードします。
 - a. ディレクトリを次のように変更します。
 - Windowsの場合: %NNM_SNMP_MIBS%\Vendor\Hewlett-Packard\SystemInsightManager
 - Linuxの場合: \$NNM_SNMP_MIBS/Vendor/Hewlett-Packard/SystemInsightManager
 - b. nnmloadmib.ovplスクリプトを使用して、管理対象環境に適したMIBファイルをロードします。次に例を示します。


```
nmloadmib.ovpl -load cpqhost.mib -u <username> -p <password>
```

 - HPE ProLiantデバイスのトラップの場合は、cpqhost.mibファイルをロードしてから、SystemInsightManagerディレクトリにある残りのcpq*.mibファイルをロードします。
 - HPE Virtual Connectデバイスのトラップの場合は、vc*.mibファイルとfa-mib40.mibファイルをNNMiにロードします。
 - c. 以下のコマンドを入力して、MIBが正常にロードされたことを確認します。


```
nmloadmib.ovpl -list -u <username> -p <password>
```

HPE NNMi–HPE SIM統合の使用法

HPE NNMi–HPE SIM統合は、NNMiコンソールからデバイス上のSIMエージェントへのリンク、またはHPE SIMへの直接リンクを提供します。この統合では、製品間のシングルサインオン機能は提供されません。SIMページを表示するには、SIMユーザー資格証明を入力する必要があります。

HPE NNMi–HPE SIM統合を有効にすると、NNMiコンソールで以下のアクションを利用できるようになります。

- **[HPE System Managementホームページ]** — NNMiコンソールで選択したノードのHPE System Managementデバイスのホームページを開きます。
- **[HPE Systems Insight Managerホーム]** — HPE SIMホームページを開きます。
- **[HPE Systems Insight Manager]** — NNMiコンソールで選択したノードのSIM Systemページを開きます。

HPE NNMi–HPE SIM統合設定の変更

1. NNMiコンソールで、**[HPE NNMi–HPE SIMの統合設定]** フォームを開きます (**[統合モジュールの設定]** > **[HPE SIM]**)。
2. 該当するように値を変更します。このフォームのフィールドの詳細については、「**[HPE NNMi–HPE SIMの統合設定] フォームのリファレンス**」を参照してください。
3. フォームの上部にある**[統合の有効化]** チェックボックスがオンであることを確認し、フォームの下部にある**[送信]** をクリックします。

メモ: 変更はただちに有効になります。ovjbossを再起動する必要はありません。

HPE NNMi–HPE SIM統合の無効化

1. NNMiコンソールで、**[HPE NNMi–HPE SIMの統合設定]** フォームを開きます (**[統合モジュールの設定]** > **[HPE SIM]**)。
2. フォームの上部にある**[統合の有効化]** チェックボックスをオフにし、フォームの下部にある**[送信]** をクリックします。これで、統合アクションを使用できなくなります。

メモ: 変更はただちに有効になります。ovjbossを再起動する必要はありません。

HPE NNMi–HPE SIM統合のトラブルシューティング

SIMアクションが機能しない

[HPE NNMi–HPE SIMの統合設定] フォームの値が正しいことを確認しても、NNMiコンソールからSIMページを開けない場合は、以下を実行します。

1. Webブラウザのキャッシュをクリアします。
2. Webブラウザから、すべての保存フォームまたはパスワードデータをクリアします。
3. Webブラウザウィンドウを完全に閉じてから、もう一度開きます。

4. [HPE NNMi–HPE SIMの統合設定] フォームに値を再入力します。

ヒント: HPE NNMiはSIMサーバーへの接続確認をサイレント実行できません。そのため、[HPE NNMi–HPE SIMの統合設定] フォームのステータスメッセージはNNMi管理サーバーの接続情報にのみ適用されます。

5. WebブラウザでSIMホームページを開き、HPE SIMが実行されていることを確認します。

トラップのMIBキャッシュメッセージでOIDを検出できない

SIM管理対象デバイスが生成するトラップのMIB定義ファイルがHPE NNMiにロードされない場合は、以下のテキストのようなエラーメッセージが表示されます。

<mibキャッシュ内に、値1を持つCia.1.3.6.1.4.1.11.5.7.5.2.1.1.1.7.0が見つかりませんでした>

このようなエラーを解決するには、「[HPE NNMi–HPE SIM統合の有効化](#)」の説明に従ってMIBをロードします。

[HPE NNMi–HPE SIMの統合設定] フォームのリファレンス

[HPE NNMi–HPE SIMの統合設定] フォームには、HPE NNMiとHPE SIM間の通信を設定するパラメーターが含まれています。このフォームは、[統合モジュールの設定](#) ワークスペースから使用できます。

ヒント: 管理者ロールのNNMiユーザーのみが[HPE NNMi–HPE SIMの統合設定] フォームにアクセスできます。

[HPE NNMi–HPE SIMの統合設定] フォームは、以下の一般領域に関する情報を収集します。

- 「[NNMi管理サーバー接続](#)」
- 「[SIMサーバー接続](#)」

統合設定に変更を適用するには、[HPE NNMi–HPE SIMの統合設定] フォームの値を更新して、[送信](#) をクリックします。

NNMi管理サーバー接続

「[表 1: NNMi管理サーバー情報](#)」に、NNMi管理サーバーへの接続パラメーターを示します。これはNNMiコンソールを開くために使用したのと同じ情報です。これらの値の多くを決定するには、NNMiコンソールセッションを起動するURLを調べます。NNMi管理者と協力し、設定フォームのこのセクションに適切な値を決定します。

表 1: NNMi管理サーバー情報

フィールド	説明
NNMi SSLの有効化	<p>接続プロトコル指定。</p> <ul style="list-style-type: none"> • HTTPSを使用するようにNNMiコンソールが設定されている場合は、[NNMi SSLの有効化] チェックボックスをオンにします。これがデフォルト設定です。

表 1: NNMi管理サーバー情報 (続き)

フィールド	説明
	<ul style="list-style-type: none"> HTTPを使用するようにNNMiコンソールが設定されている場合は、[NNMi SSLの有効化] チェックボックスをオフにします。
NNMiホスト	NNMi管理サーバーの完全修飾ドメイン名。このフィールドには、NNMiコンソールへのアクセスに使用するホスト名があらかじめ入力されています。この値が、NNMi管理サーバー上で <code>nnmofficialfqdn.ovpl -t</code> コマンド実行によって返された名前であることを確認します。
NNMiポート	<p>NNMiコンソールに接続するためのポート。このフィールドには、次のファイルで指定されているように、NNMiコンソールとの通信のためにjbossアプリケーションサーバーが使用するポートがあらかじめ記入されています。</p> <ul style="list-style-type: none"> Windowsの場合: %NnmDataDir%\conf\nnm\props\nms-local.properties Linuxの場合: \$NnmDataDir/conf/nnm/props/nms-local.properties <p>SSL以外の接続では、<code>nmsas.server.port.web.http</code>の値を使用します。これはデフォルトでは80または8004です (HPE NNMiがインストールされたときに別のWebサーバーが存在するかどうかで、どちらかが決まります)。</p> <p>SSL接続には、<code>nmsas.server.port.web.https</code>の値を使用します。これはデフォルトでは443です。</p>
NNMiユーザー	NNMiコンソールに接続するためのユーザー名。このユーザーは、NNMi AdministratorまたはWeb Service Clientのロールを持っている必要があります。
NNMiパスワード	指定のNNMiユーザーのパスワード。

SIMサーバー接続

「表 2: SIMサーバー情報」に、SIMサーバーに接続してSIMページを開くためのパラメーターを示します。SIM管理者と協力して、この設定項目に適切な値を決定してください。

表 2: SIMサーバー情報

SIMサーバーパラメーター	説明
SIM SSL有効化	<p>SIMに接続するための接続プロトコル指定。</p> <ul style="list-style-type: none"> HTTPSを使用するようにHPE SIMが設定されている場合は、[HPE SIM SSLの有効化] チェックボックスをオンにします。これがデフォルト設定です。 HTTPを使用するようにHPE SIMが設定されている場合は、[HPE SIM SSLの有効化] チェックボックスをオフにします。
SIMホスト	SIMサーバーの完全修飾ドメイン名。
SIMポート	HPE SIMに接続するためのポート。

表 2: SIMサーバー情報 (続き)

SIMサーバーパラメーター	説明
	デフォルトのSIM設定を使用する場合は、ポート50000を使用します (HPE SIMへのSSL接続の場合)。

ドキュメントのフィードバックを送信

このドキュメントに関するご意見については、電子メールでドキュメントチームまでご連絡ください。このシステムで電子メールクライアントが設定されていれば、このリンクをクリックすることで、以下の情報が件名に記入された電子メールウィンドウが開きます。

HPE Network Node Manager i Software—HPE Systems Insight Manager統合ガイドに関するフィードバック (Network Node Manager i Software NNMi 10.20)

電子メールの本文にご意見、ご感想を記入の上、[送信]をクリックしてください。

電子メールクライアントが利用できない場合は、上記の情報をコピーしてWebメールクライアントの新規メッセージに貼り付け、network-management-doc-feedback@hpe.com にお送りください。

フィードバックをお寄せください